

35人学級 教職員アンケート 結果

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

- 1 35人学級制度は学習指導や生活指導において、指導規律の定着が図れ、大変有効である。
- 2 35人学級では、全員参加型の学び合う授業(表現活動や体験的な活動等)が展開しやすく、活発な授業を通して、児童生徒の学習意欲が高まる。
- 3 35人学級では、児童生徒への言葉かけや児童生徒から話を聞く機会が増え、教師と児童生徒の相互理解が深まり、学習指導や生活指導がしやすくなる。
- 4 35人学級では、児童生徒の学習状況の把握が適切にでき、学力に応じた丁寧な指導ができ、学力の底上げや多様な学習(発展学習など)に取り組むことができる。
- 5 35人学級は、体育や音楽などの実技教科において、児童生徒一人あたりの取組時間が増えるので、体力の向上や技術の習得に有利である。
- 6 35人学級では、「教師と児童生徒」「児童生徒同士」の人間関係が深まり、生活指導上の様々な問題(いじめ等)の早期発見、早期解決や問題行動の減少につながっている。
- 7 35人学級では、「保護者・家庭」との相談、連絡、連携が密になり、丁寧な対応が可能となるので、「保護者・家庭」との相互理解が深まり協力も得やすい。

